4.2.8.　点灯操作状態表示装置等

4.2.8.1.　点灯操作状態表示装置は、次のいずれかに掲げる場合に作動するものとする。

4.2.8.1.1.・4.2.8.1.2.　（略）

4.2.8.1.3.　協定規則第149号の規則4.13.の規定に適合する故障信号を受信した場合

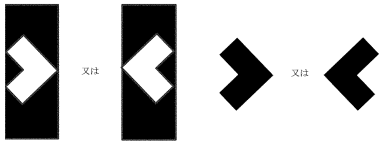
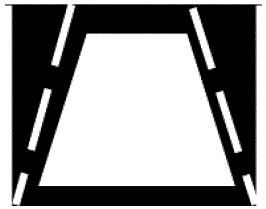
4.2.8.2.　（略）

4.2.9.　（略）

4.3.～4.29.　（略）

別紙１～別紙13　（略）

別紙14　運転支援プロジェクションに係る表示可能な記号及び図柄並びに作動目的及び作動条件

記号及び図柄	作動目的	作動条件
（略）		
	車線維持支援警告	当該自動車が、意図せずに走行する車線を逸脱した場合に作動すること。
 本図は、前方直進時の自動車の運転者の視点から、軌道予測に関する運転支援プロジェクションの基本的な形状である四角形を見た例である。破線はプロジェクションの一部ではなく、車両が走行している車線を表現したものであり、軌道予測プロジェクションの横方向の境界を明確にする目的で図示している。3.31.12.の要件に適合するように、この形状を変形させることができる。	軌道予測	

別添89　運行記録計の技術基準

第Ⅰ編・第Ⅱ編　（略）

第Ⅲ編　組込型デジタル式運行記録計の技術基準

1.　（略）

2.　要件

2.1.　（略）

4.2.8.　点灯操作状態表示装置等

4.2.8.1.　点灯操作状態表示装置は、次のいずれかに掲げる場合に作動するものとする。

4.2.8.1.1.・4.2.8.1.2.　（略）

（新設）

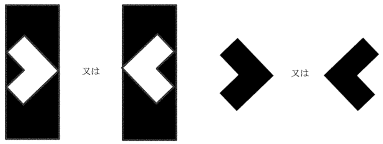
4.2.8.2.　（略）

4.2.9.　（略）

4.3.～4.29.　（略）

別紙１～別紙13　（略）

別紙14　運転支援プロジェクションに係る表示可能な記号及び図柄並びに作動目的及び作動条件

記号及び図柄	作動目的	作動条件
（略）		
	車線維持支援警告	当該自動車が、意図せずに走行する車線を逸脱した場合に作動すること。

別添89　運行記録計の技術基準

第Ⅰ編・第Ⅱ編　（略）

第Ⅲ編　組込型デジタル式運行記録計の技術基準

1.　（略）

2.　要件

2.1.　（略）